文 学 部

日本文学科日本文学コース

▶学びの特長

» 古典文学からマンガまで幅広く

日本文学科で学べる分野は日本文学、日本語学、現代文化の三分野。文学は上代(~奈良)から近現代までのさまざまな文学作品、日本語学は日本語の歴史や音韻・文法など、現代のさまざまな表現に注目する現代文化分野では主にマンガを扱います。日本の言語文化を幅広くカバーしているため、学生の興味関心に合わせて学びを深めることができます。

花園大学はさまざまな文学作品や歴史の舞台となった平安京の中にあります。普段からフィールドワークができる環境にあり、作品の舞台を訪ねる授業もあります。 葵祭などの伝統行事や能や狂言などの伝統芸能に触れることができるのも京都ならでは。 歴史や文化にじかに触れることで、本物の知識と深い見識が身につきます。

» 学んだ力を社会で活かす 日本の文学やことばを学ぶ中で身につく力は、論理的な思

日本の文学やことばを学ぶ中で身につく力は、論理的な思考力や表現力、想像力、課題解決能力など、様々な職種で求められる能力です。そのため、卒業後は教育、福祉、IT、事務・営業、販売、金融、公務員など就職先は幅広く、多彩な選択肢があります。

▶取得可能な資格

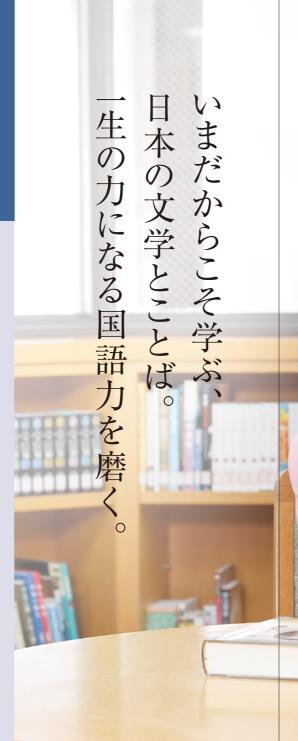
- ●中学校教諭一種免許状 (国語)
- ●高等学校教諭一種免許状 (国語)
- ●図書館司書資格
- ●学校図書館司書教諭資格
- ●健康運動実践指導者認定試験 受験資格
- ●博物館学芸員資格

など

▶就職実績

一般企業(事務・営業、販売、IT、金融など)/ 公務員(警察・消防等含む)/教員(中学校・高等学校)/ 福祉/大学院進学 なと









中山 空 さん 日本文学科 日本文学コース 2年生(取材時) 京都府 洛西高等学校出身

在学生 Message

今まで気付かなかった文学の奥深さに触れる。

Q. 何を学んでいますか?

「和歌」について研究しています。高校では文法や単語の意味を教わることが中心でしたが、本学では人物や時代背景にまで踏み込んで考察を行うので、和歌の魅力をより感じられます。授業でも一つの作品を皆で掘り下げて考察する機会があり、新たな学びや知識の広がりを日々感じています。

Q. 今後の目標は何ですか?

本学科では講義を受ける中で多くの発見があるので、その中で特に面白いと思ったテーマを深く考察していきたいと考えています。将来の進路はまだ決まっていませんが、どんなことにでも挑戦するつもりです。そのために、日々の出会いを大切に、多様な知識・スキルを貪欲に吸収していきます。

25 HANAZONO University

▶カリキュラム

成長の 目 的		1年生	2年生	3年生	4年生
		文学研究の基礎知識・技術を学ぶ 思考・判断、技能・表現の基礎を学ぶ	文学研究の方法を身につける 思考・判断、技能・表現の方法を身につける	文学研究の 専門的研究に取り組む	専門的研究を深め、 卒業論文・卒業制作を完成させる
必修	必修	基礎講読I·II		日本文学演習A 日本語学演習A 現代文化演習A	日本文学演習B 日本語学演習B 現代文化演習B
					卒業論文
		日本文学概論Ⅰ・Ⅱ			
	選択必修				
		日本語学概論I·II 現代文化概論I·II 日本語史I·II 日本文学史(古典)I—I·II 日本文学史(近現代)II—I·II			
			日本文学講読I~Ⅳ 日本語学講読I·II 現代文化講読I·II 上代文学研究I·II 中古文学研究I·II 中世文学研究I·II 近世文学研究I·II 日本語学研究I·II 近現代文学研究I·II 現代文化研究I·II		
ii i		中国文学史I·II 日本語文法通	中国文学史I·II 日本語文法通説I·II 漢文学I·II 日本語表現論I·II 写本講読 言語学概論I·II 古典文法基礎 書道実習(一)~(三) 書道基礎実習I		
	民		日本文学情報処理I·II 書道実習(六)		
				書道実習	(四)・(五)

※カリキュラムは変更になる場合があります。

▶ Pick up授業



現代文化概論

マンガ、アニメ、ゲーム、ライトノベルなど現代の文化的事象について理解を深める ことを通して、広い意味での日本文学の今日的な展開について考えます。



中世文学研究

鴨長明の『方丈記』を、当時の文化や歴史、長明の生涯などを踏まえながら読み 解きます。長明が過ごした京都郊外の日野や、長明が生まれた下鴨神社なども 訪ね、理解を深めます。

▶教員からのメッセージ

現代社会で不可欠な物事を多角的に捉える力を養う。

Q. どのようなテーマを 研究していますか?

戦争体験者が執筆した文学作品を研究しており、中国東北 部からの引き揚げを経験した作家に着目しています。一口に 日本人と言っても、終戦時に暮らしていた場所によって敗戦 や連合国占領期に対する考え方は変わります。終戦という事 柄を複数の視点から相対化し、その違いを考察します。

文学作品の研究では、多角的なアプローチが欠かせません。 これは情報があふれる現代社会を生きていく上でも大切な能 力です。古典文学はもちろん、近現代の作品にも、「今」の時 代に通じる重要なヒントが隠されています。文学を通して、次 代を切り開くための感性やリテラシーを育みましょう。



高橋 啓太 准教授



卒業生 Message

客観的かつ柔軟な視点を 製品の検査業務に活かす。

現在の仕事について

高速道路やトンネルに設置されている製品のハード・プログラムの 動作確認など、検査に関わる仕事に取り組んでいます。CAD(コン ピュータ支援設計)を用いた設計に興味があり、これから技術を身 につけてニーズに応じた製品設計を実現することが目標です。

印象に残っている大学時代の経験

演習の授業では、作者の意図を切り離し、作品の時代背景や価 値観を読み取って、作品そのものを客観的に見る視点を学びまし た。冷静に状況を把握する力や思い込みにとらわれない柔軟性が 身につき、現在の業務を遂行する上でも役立っています。

> 株式会社朝日計器製作所 新森 彩加 さん

日本文学科日本文学コース2021年卒業 (京都府 京都西山高等学校出身)



※所属等はインタビュー当時のものです。